

国際的なダイヤモンド・ジュエリーカンパニーとして、長年のノウハウと実績を積み重ね、世界初、日本初、業界初のさまざまな取組みを実現させています。

日本の中の小さな外国「東京税関長認可・保税蔵置場」

内原グループの長年にわたる豊富な輸入実績により、1995年3月、東京税関長から「保税」の特別許可をいただき、

「保税蔵置場内でのジュエリー展示会(保税展)」を、毎年続けて開催しています。

「保税展」では、お客様が保税エリアの中に入り、保税ジュエリーの数々を直接お手にとり、実際に身に付けてお選びいただけます。海外にて発表された新作ジュエリーを幅広く多彩に取り揃え、いち早く紹介することで、お客様より多大なご好評をいただいております。1995年の初開催より今日まで、20カ国、130社、6万点以上の海外ジュエリーを出品、約6万5千名様にご入場いただいております。



HOZEI TOKYO®



「保税」とは

海外から来た品物が、日本国内であっても、通関前で関税・消費税がかかっていない状態をいいます。

「保税蔵置場」とは

通関前のまだ税金を納めていない「保税」の状態、保管・検品・展示することができる特別な場所です。内原東京本部内に設置された『内原東京保税蔵置場』は、国内にありながら税務的には海外、いわば「日本の中の小さな外国」、成田空港や関西空港の「出国ゲートの向こう側」のような場所です。